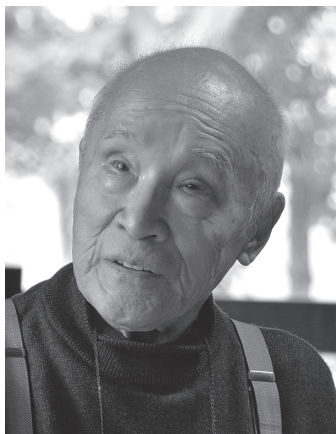




詩と音楽は、相思相愛。

合唱曲「信じる」「春に」はなぜ多くの人びとに歌われているのか。
音楽を愛する詩人の詩は、なぜこれほどまでに音楽家たちを魅了するのか。
詩と音楽との親密で深遠な関係から、合唱、声、朗読、芸術、教育まで縦横に語り合い、
歌の魅力と創造の源泉に迫る、詩人と音楽家の優雅で奥深いアンサンブル。

東京学芸大学 合唱講座の記録とその後のインタビュー、
書き下ろし1篇を含む24篇の詩を収める珠玉の一冊。



谷川俊太郎【著】 中地雅之【編著】

声の世界を抱きしめます

谷川俊太郎 詩・音楽・合唱を語る

A5変型判・並製・232頁・定価：本体1,800円＋税

ISBN978-4-901665-55-1 C0095

谷川俊太郎（たにかわ・しゅんたろう）

1931年東京生まれ。詩人。1952年第一詩集『二十億光年の孤独』（創元社）を刊行。1982年『日々の地図』（集英社）で第34回読売文学賞、93年『世間知らず』（思潮社）で第1回萩原朔太郎賞など受賞・著書多数。詩作のほか絵本、エッセイ、翻訳、脚本、作詞など幅広く活動。近年の著作にロングインタビュー『詩人なんて呼ばれて』（聞き手：尾崎真理子、新潮社）、詩集『聴くと聞こえる』（創元社）、詩集『バウムクーヘン』（ナナログ社）などがある。

中地雅之（なかじ・まさゆき）

1964年東京生まれ。東京学芸大学音楽科教育学研究室教授。東京学芸大学大学院、ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学大学院修了。音楽教育学で博士号を取得。ドイツ語圏と日本の音楽教育に関する比較研究に従事し、またピアニストとしてリサイタルを定期的に行っている。主な著作・CDに『ことば・あそび・うた』（詩：谷川俊太郎、ショットミュージック）などがある。現在、日本オルフ音楽教育学会代表、国際多元美学教育学会理事を務める。



[TEL] 042-329-7797 [FAX] 042-329-7798
[HP] <http://www.u-gakugei.ac.jp/upress>

東京学芸大学出版会

ご注文は JRC へ FAX 03-3294-2177 TEL 03-5283-2230

書店名	部数	発行 東京学芸大学出版会 Tel.042-329-7797 Fax.042-329-7798
		『声の世界を抱きしめます』——谷川俊太郎 詩・音楽・合唱を語る』 谷川俊太郎 著 中地雅之 編著 A5変型判 並製 232頁 定価[本体1,800円＋税]
	冊	ISBN978-4-901665-55-1 C0095 ¥1800E

※返品条件付き注文扱い